

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あゆみの家	所管課	障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3314-13	設置年月日 (改築年月日等)	平成19年1月1日
管理方式	指定管理者(社会福祉法人蒼溪会、平成19年1月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立あゆみの家設置及び管理条例		
設置目的	18歳以上の精神障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図ること。		
主な施設内容 (定員等)	施設内容:全室個室(10㎡)、1階(10部屋)2階(12部屋)(延べ床面積:646.09㎡) [収納・ベッド・洗面台・エアコン・カーテン・バルコニー・冷蔵庫] 静養室・多機能室・娯楽室兼食堂・浴室・脱衣室・洗面室・洗濯室・トイレ・私物倉庫・事務室・相談室・宿直室 利用定員:自立訓練(通所)22人・(夜間利用)20人、短期入所2人		
主な業務内容	施設及び設備器具の維持保全に関する業務 利用者に対するサービス業務(自立訓練(生活訓練)、短期入所) その他知事が必要と認める業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	近隣施設 山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、施設入所支援(90人)、短期入所(9人)
---------------------	---

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	自立訓練(通所)	18	18	17	17
	自立訓練(夜間)	16	16	15	15
	短期入所	6	12	7	7
	利用者数合計	40	46	39	39
	目標値	44	44	44	44
	目標値設定の考え方及びその理由	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする	施設の性格上、利用者数に目標値を設定することは馴染まないことから定員を目標値とする
	対24年度比	100.0%	115.0%	97.5%	110.0%
	稼働率	90.9%	104.5%	88.6%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	40,722,135	35,500,000	39,015,683	33,894,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	1,562,550	1,166,000	17,140,193	479,000
	収入合計(A)	42,284,685	36,666,000	56,155,876	34,373,000
支 出	人件費	30,942,165	30,833,000	28,138,909	30,227,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	11,500,505	5,833,000	26,410,729	4,146,000
	うち外部委託費(B)	481,985	205,000	160,640	230,000
	支出合計(C)	42,442,670	36,666,000	54,549,638	34,373,000
収支差額(A-C)		157,985	0	1,606,238	0
外部委託比率(B÷C)		1.1%	0.6%	0.3%	0.7%
利用者一人当たりの経費					

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年6月及び平成27年1月の2回 実施方法：利用者へのアンケート(5項目 計21の設問) 回答数：1回目 13人 2回目 21人
-------	--

単位：%

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満
部屋の居住性・施設環境	59.1%	37.2%	3.7%	0.0%
入浴	64.5%	35.5%	0.0%	0.0%
自立訓練	56.4%	41.8%	1.8%	0.0%
相談・対応	74.7%	25.3%	0.0%	0.0%
全体の満足度	63.8%	34.6%	1.6%	0.0%

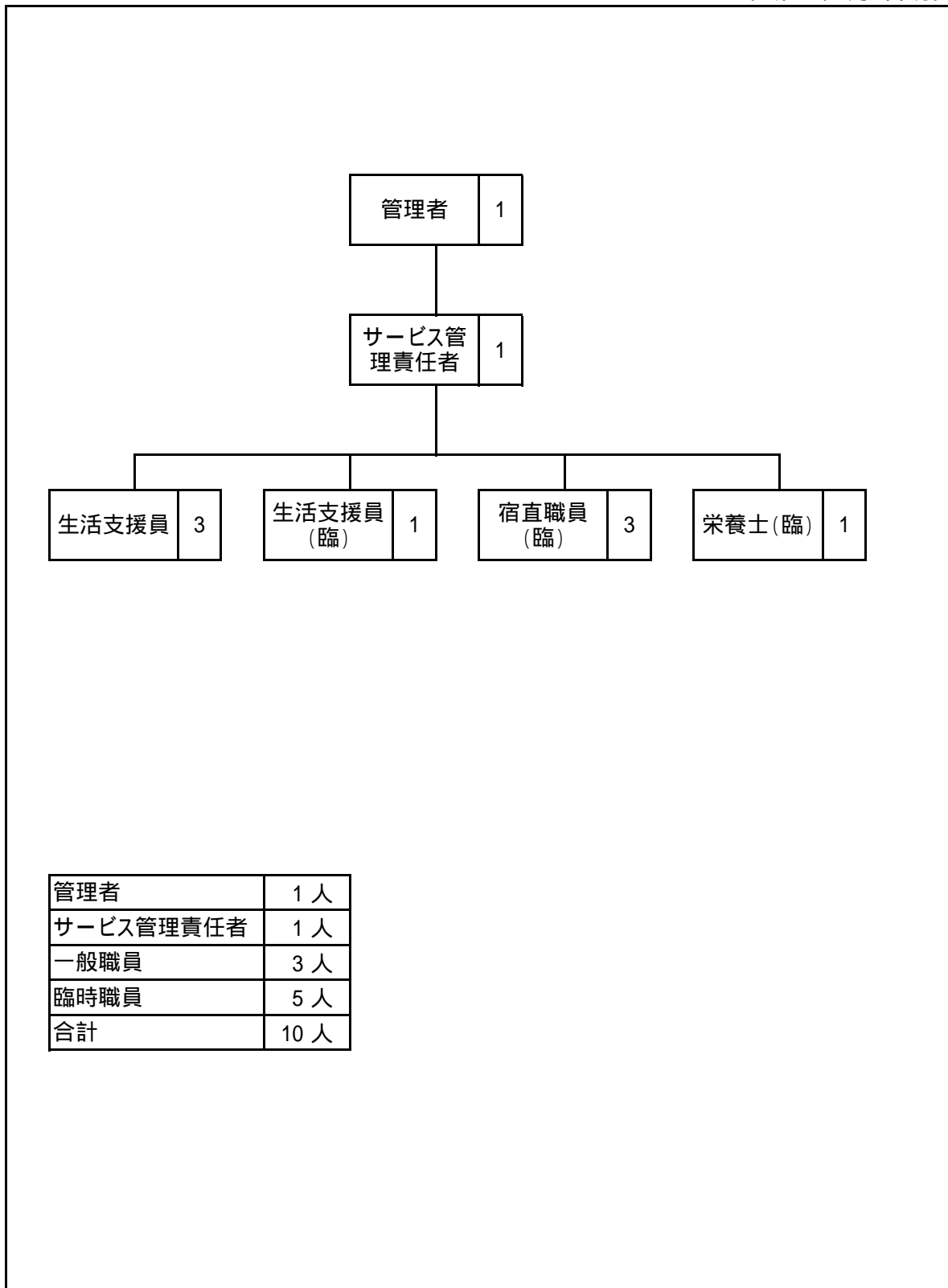
利用者の意見	自立訓練の内容についての意見 ・食事(自炊訓練)について、材料を買置きしており同じようなメニューになってしまう。 ・訓練プログラムを一人一人に合ったきめ細かいものにして欲しい。
利用者の意見への対応	訓練内容についての意見は、その内容や個々の訓練スケジュールを踏まえ、全体ミーティングでの意見交換、個別の相談及び訓練において対応して参りたい。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	保守点検を励行し修繕箇所は出来るだけ早期に確認・対応している。法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運營業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。今後も引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供に努力されたい。
自主事業	該当なし	該当なし
利用状況	各サービス事業とも概ね計画どおり執行出来た。	ホームページの活用等により施設利用のPRに努め、利用者確保に努力されたい。
収支状況	サービスの質を維持しつつ、支出を節減し効率的な運営を行うよう努力した。	効率的な運営・管理が行われた。引き続き努力されたい。
利用者満足度	適切な支援が出来た。	満足度が全体的に高く、努力の様子が伺える。引き続き高い満足度を得られるよう、個々のニーズに即した支援を行い、地域での自立した生活を実現させるために必要な訓練及びプログラムの充実を図ること。
運営目標の達成状況	個別支援計画に沿ったサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを適時に提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行なうことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運營業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営している。 利用者数が定員を下回っているサービスについて、引き続き関係機関と密接な連携を図り、利用者の確保に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	今後においても条例、協定に基づき適正な執行を行うよう努力する。 今後においてもサービスの質を落とさず、経費削減に努力する。 引き続き、県内精神科医療機関への働きかけを強化するとともに、市町村や保健所等との連携を深めて参りたい。	

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在



管理者	1人
サービス管理責任者	1人
一般職員	3人
臨時職員	5人
合計	10人